公立高校入試情報　　長崎県

【社会】

令和5年度長崎県入試の全体傾向

●大問構成，問題数について
〇大問は歴２・地２・公２の計６問。
〇小問数は４６問で昨年より５問増加。文章記述問題は９問。
●出題傾向について
〇各分野とも基本的な知識を問う問題が多く，問題数が多い。
〇地理分野では例年通り地形図の読み取り問題が出題されている。時差の計算問題や，統計資料から県を特定する問題も見られる。
〇歴史分野では並べ替え問題が２問出題されている。

■　地形図を読みとる問題の出題

・地理分野では，例年，地形図の読み取り問題が出題されているので対策が必要。

■　文章記述問題の出題

・空所補充形式や，資料を読み取って答える形式などの記述問題が出されており，記述力を磨く練習が有効。

★長崎県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿		●	●	
		日本の姿	●	●	●	●
		世界各地の人々の生活と環境		●	●	●
		アジア州	●	●		●
		ヨーロッパ州，アフリカ州	●	●	●	●
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州	●	●	●	●
		地域調査の手法	●	●	●	●
		日本の自然，人口	●	●	●	●
		日本の資源・産業，世界との結びつき	●		●	●
		九州地方，中国・四国地方	●	●	●	●
		近畿地方，中部地方			●	●
		関東地方，東北地方，北海道地方	●	●	●	●
	歴史的分野	文明のおこりと日本		●		●
		古代国家の歩み	●	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●	
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一	●		●	
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国	●	●		●
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●	●	●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活				●
		個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
		現代の民主政治，国会	●	●		●
		内閣・裁判所，三権分立	●	●	●	●
		地方自治	●	●	●	●
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●		●	●
		財政，国民生活と福祉	●		●	●
		地球社会と私たち	●	●	●	●
		分野統合				
出題形式別の傾向		**大問数**	6	5	6	6
		小問数	38	40	41	46
		記号解答	15	21	19	22
		用語記述	18	13	18	15
		文章記述	6	6	4	9
		作業・作図				